

メーカー名	
型 名	

 $(\quad / \quad)$

(平成23年7月1日施行政省令等対応)

No.		1	2	3	4	5	6	7	8
アルゴリズム		アルゴリズムの種類（注1）イの項 （鍵長：ビット）				規制値を 超える か？ （注2）	認証・デ ジタル署名 のみか？	イの項の 判定 （注3）	貨物等省令第8条第 九号へ～ヨで除外で きるか？（注4）
		対称	非対称						
		（該）＞56	整数 （該）＞512	乗法群 （該）＞512	他の群 （該）＞112				
番号	名 称								除外理由
例	xxxアルゴリズム	128	－	－	－	はい	いいえ	該当	はい へ、ト
判定欄 （注5）（注6）									

注1. 鍵長を記入する。当てはまらない場合は「－」を記入する。

注2. No.1～4の鍵長のいずれかが規制値を超える場合は、「はい」を記入する。超えない場合は「いいえ」を記入し、No.6は「－」、No.7は「非該当」、No.8は「－」を記入する。

注3. No.5が「はい」でNo.6が「いいえ」の場合に「該当」を記入する。それ以外は「非該当」に記入し、No.8は「－」を記入する。

注4. No.7が該当の場合「別紙(省令)」を確認し、へ～ヨに掲げる用途のいずれかに該当する場合は「はい」をチェックし、該当するへ～ヨのいずれかを除外理由の欄に記入する。いずれにも該当しない場合は「いいえ」を記入する。

注5. No.1～4のアルゴリズムの種類毎に鍵長が一つでも規制値を超える場合は「はい」、超えない場合は「いいえ」、当該アルゴリズムを持たない場合は「－」を記入する。

注6. No.6、8はそれぞれのアルゴリズムについて、一つでも「いいえ」がある場合は「いいえ」、全て「－」の場合は「－」を記入する。それ以外は「はい」を記入する。またNo.8の規制除外の欄に記入された場合は全て判定欄の規制除外欄に記入する。

作成責任者：（作成年月日 _____年____月____日）

会 社 名 _____

所属・役職 _____

（フリガナ）（ _____ ）

氏 名 _____ 印

電 話 _____